

一橋大学 医療経済シンポジウム

医療経済学と医療政策

日英同時
通訳付き



マーク・スカルファー

Mark Sculpher

英国ヨーク大学 医療経済研究所 教授



伊藤 元重

Motoshige Itoh

東京大学名誉教授
学習院大学 国際社会科学部 教授



西村 周三

Shuzo Nishimura

医療経済研究機構 所長
京都大学名誉教授



福田 敬

Takashi Fukuda

国立保健医療科学院
医療・福祉サービス研究部 部長

日時 2017年

4/26 [水]

[シンポジウム] 13:30-17:30 (13:00 開場) [交流会] 18:00-19:30

会場 一橋講堂

〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター2階
[アクセス]

東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線「神保町」駅(A8・A9 出口)徒歩4分
東京メトロ東西線「竹橋」駅(1b出口)徒歩4分

参加費 無料 (事前申し込みが必要です。申込締め切り 4月20日)

定員 400名

主催 一橋大学社会科学高等研究院 医療政策・経済研究センター

協賛 公益財団法人 二十一世紀文化学術財団

お申し込み

一橋大学 医療経済シンポジウム

検索



申込締め切り 4月20日(木) ※定員になり次第締め切ります。

お問い合わせ

<http://health-economics.hias.hit-u.ac.jp/contact/>

一橋大学社会科学高等研究院 医療政策・経済研究センター (担当: 森)

パネルディスカッション 司会



佐藤 主光

Motohiro Sato

一橋大学社会科学高等研究院
医療政策・経済研究センター長
一橋大学大学院経済学研究科 教授

一橋大学社会科学高等研究院
医療政策・経済研究センター

Research Center for Health Policy and Economics

URL <http://health-economics.hias.hit-u.ac.jp/>

HiAS
Hitotsubashi
Institute for
Advanced Study

一橋大学社会科学高等研究院 (HiAS) は、重点領域研究テーマの1つとして「医療経済の高度研究」に取り組んでいます。



一橋大学
HITOTSUBASHI UNIVERSITY

医療経済学と医療政策

■開催趣旨

少子高齢化や医療の高度・高額化に伴い医療費は増加の一途をたどっています。年間40兆円を超える日本の国民医療費は、深刻な財政リスクです。医療における資源配分の適正化が叫ばれる中、2018年度診療報酬改定を前に、医療と経済学とを結ぶ医療経済学への関心がとくに高まっており、医療経済学によって得られた知見を政策に活かす仕組みを構築することが喫緊の課題となっています。

医療経済学が直接政策に活かされている貴重な制度の一つに英国のNICE (The National Institute for Health and Care Excellence) があります。今回のシンポジウムでは、NICEにおいて2004年以来、各種委員会の委員を務めてこられた英国ヨーク大学医療経済研究所のマーク・スカルフアー教授の基調講演に続き本邦の有識者3名から講演をいただくと共に、来場者参加型のパネルディスカッションを行い、わが国における課題の解決の道筋を探ります。

■プログラム

13:00	開場(受付開始)
13:30-13:35	開会挨拶 佐藤主光 一橋大学社会科学高等研究院医療政策・経済研究センター長
13:35-14:35	基調講演 NICE:英国における医療技術評価と政策意思決定 マーク・スカルフアー 英国ヨーク大学 医療経済研究所 教授
14:35-15:05	講演1 医療と財政 伊藤 元重 東京大学名誉教授/学習院大学 国際社会科学部 教授
15:05-15:35	講演2 日本における医療経済評価の制度への応用 福田 敬 国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部 部長
15:35-16:05	講演3 日本のヘルスエコノミクスの新たな展開 西村 周三 医療経済研究機構 所長/京都大学名誉教授
16:05-16:30	Coffee Break
16:30-17:30	パネルディスカッション ●パネリスト マーク・スカルフアー/伊藤元重/福田敬/西村周三 ●司会 佐藤主光
18:00-19:30	交流会 レストランアラスカ パレスサイド店 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル9F Tel 03-3216-2797

※プログラムは予告なく変更となる場合がありますので御了承下さい。

